



Your dreams. Woven together.

# 2017年6月期 第2四半期決算説明資料

---

2017年2月10日

(証券コード:7747 東証二部、名証二部)



## 2017年6月期(上期)決算のポイント-1

売上高は20,403百万円 <前年同期比 +2.3%>

～外部要因(為替・償還価格下落)の影響あるも

メディカル事業の海外売上高を中心に堅調に推移し増加～

### ■ メディカル事業 ～外部要因影響が大きいものの、国内・海外市場共に需要堅調により増加～

#### ◆ 国内・海外市場、外部要因を除き、循環器・非循環器 共に好調に推移

##### 国内

- PTCAガイドワイヤーは償還価格下落のインパクトを除き微増
- 前期末より販売開始した新製品 貫通カテーテル「SASUKE」が大きく伸張
- 非循環器系分野は、末梢・腹部・脳血管系領域の全てにおいて数量増加
- 償還価格下落の影響(△367百万円)

##### 海外

- 循環器系領域のPTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルについて、数量増加
- 中国市場は、販売戦略の見直しを実施し、増加傾向
- 非循環器系分野は、米国の末梢血管系領域製品について、好調に推移
- 為替動向の影響 (△1,432百万円)

### ■ デバイス事業 ～医療部材・産業部材共に、為替の影響が大きく微減～

- ◆ 医療部材は、米国向け末梢血管系治療用カテーテル部材が増加するものの、為替影響により減少
- ◆ 産業部材は、米国向けのレジャー部材が減少



## 2017年6月期(上期) 決算のポイント- 2

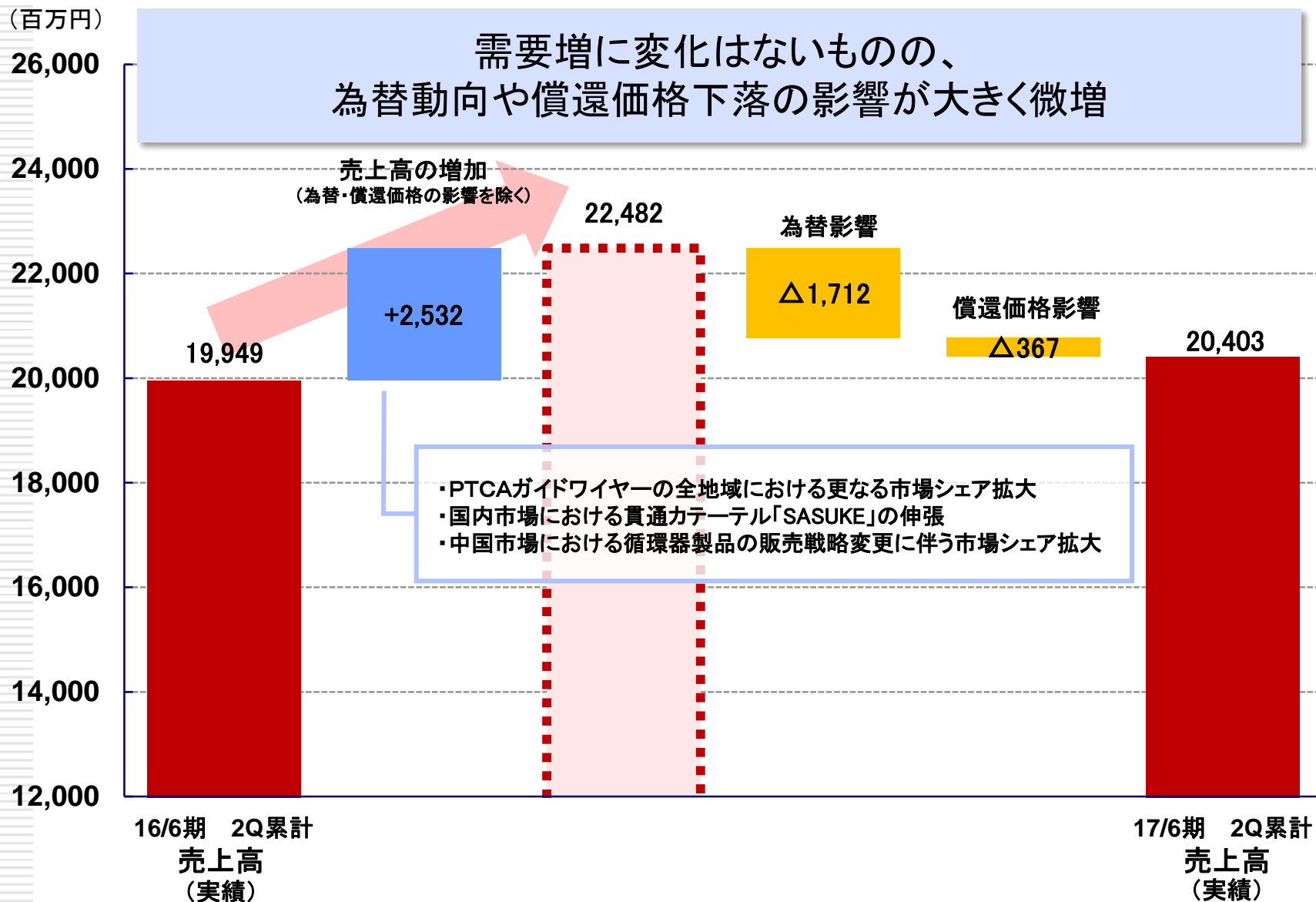
営業利益は研究開発費及び営業関係費用が増加するも、  
売上高の増加や売上総利益率の上昇に伴い増益

- 売上総利益は13,645百万円 <前年同期比 +5.0% >
  - 売上高増加による売上総利益の増加
  - 好調な受注と生産性の向上などによる売上総利益率の改善
- 営業利益は5,884百万円 <前年同期比 +3.4% >
  - 研究開発費(1,929百万円)の増加 (前年同期比 +202百万円、売上高比率 9.5%)
  - 海外市場における販売・マーケティング強化費用の増加
- 経常利益は6,187百万円 <前年同期比 +8.3% >
  - 為替差益の増加(前年同期比+315百万円)
  - 固定資産売却益(子会社土地売却)の減少 (前年同期比△119百万円)
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は4,245百万円 <前年同期比 +4.2% >
  - 投資有価証券評価損の増加 +146百万円

為替 (単位:円)	US\$	BAHT	EURO	中国元
2016年6月期 2Q累計	121.59	3.39	134.42	19.03
2017年6月期 2Q累計	105.76	3.01	115.98	15.65



## 売上高の増減要因(為替・償還価格の影響)





# 決算ハイライト

	2016年6月期 2Q累計実績		2017年6月期 2Q累計実績						
	金額 (百万円)	構成比 (%)	期初計画 2016/8/10	金額 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比		期初計画比	
						増減額 (百万円)	増減率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	19,949	100.0	19,633	20,403	100.0	+453	+2.3	+769	+3.9
売上総利益	12,994	65.1	12,799	13,645	66.9	+650	+5.0	+845	+6.6
営業利益	5,689	28.5	4,815	5,884	28.8	+194	+3.4	+1,068	+22.2
経常利益	5,712	28.6	4,763	6,187	30.3	+474	+8.3	+1,424	+29.9
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,073	20.4	3,322	4,245	20.8	+171	+4.2	+923	+27.8
EPS	64.42円	-	52.53円	67.01円	-	+2.59円	+4.0	+14.48円	+27.6



## セグメント別売上高

	2016年6月期 2Q累計実績		2017年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	15,631	78.4	16,212	79.5	+581	+3.7
デバイス事業	4,318	21.6	4,190	20.5	△128	△3.0
合計	19,949	100.0	20,403	100.0	+453	+2.3

(参考)

医療機器分野	17,252	86.5	17,766	87.1	+513	+3.0
産業機器分野	2,696	13.5	2,636	12.9	△60	△2.2

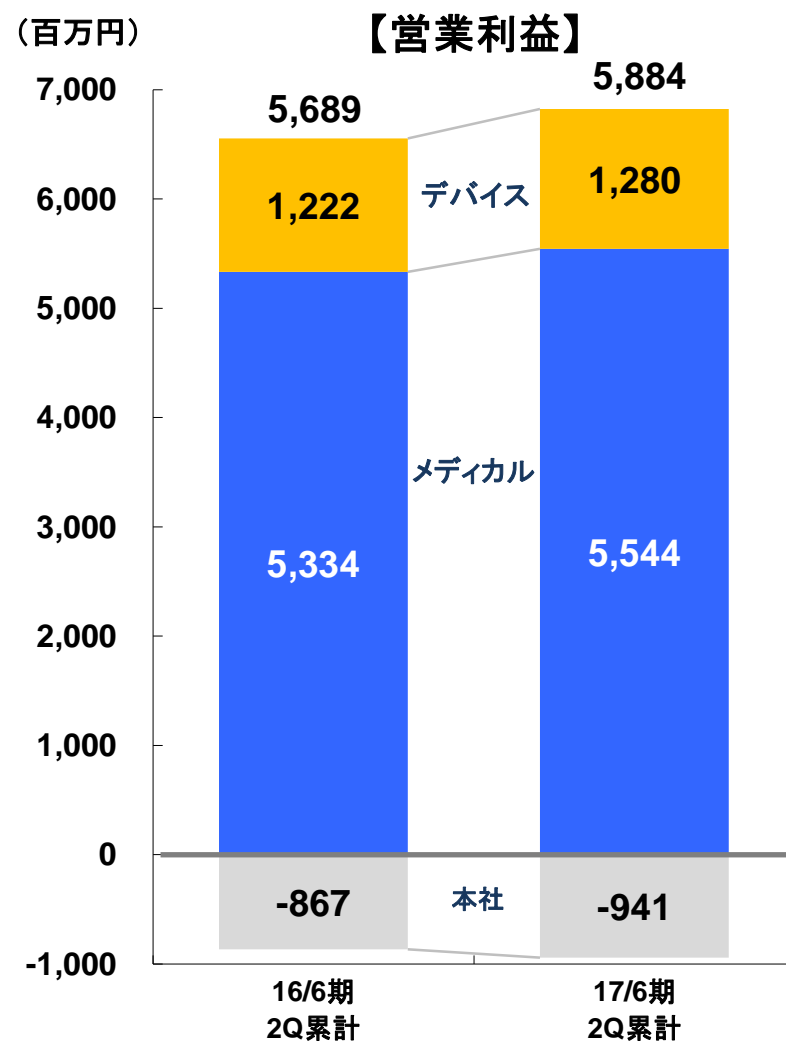
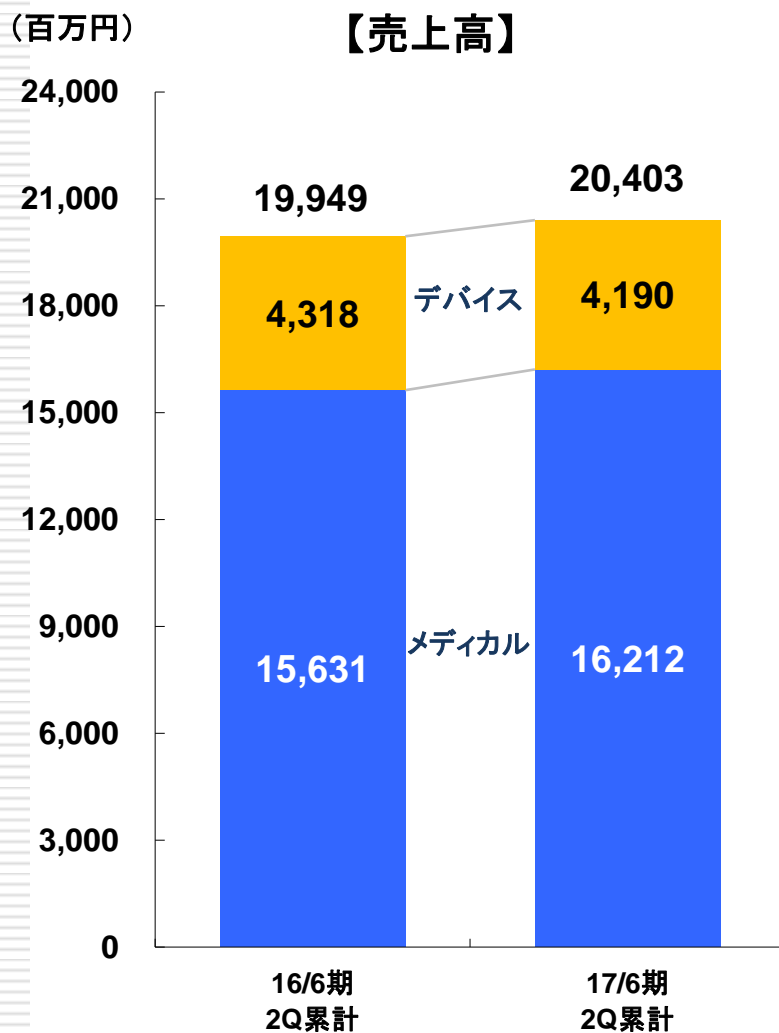


## セグメント別営業利益

	2016年6月期 2Q累計実績		2017年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
メディカル事業	5,334	81.4	5,544	81.2	+210	+3.9
デバイス事業	1,222	18.6	1,280	18.8	+57	+4.7
計	6,557	100.0	6,825	100.0	+268	+4.1
消去・全社	△867	-	△941	-	△73	+8.5
合計	5,689	-	5,884	-	+194	+3.4



## セグメント別の収益状況

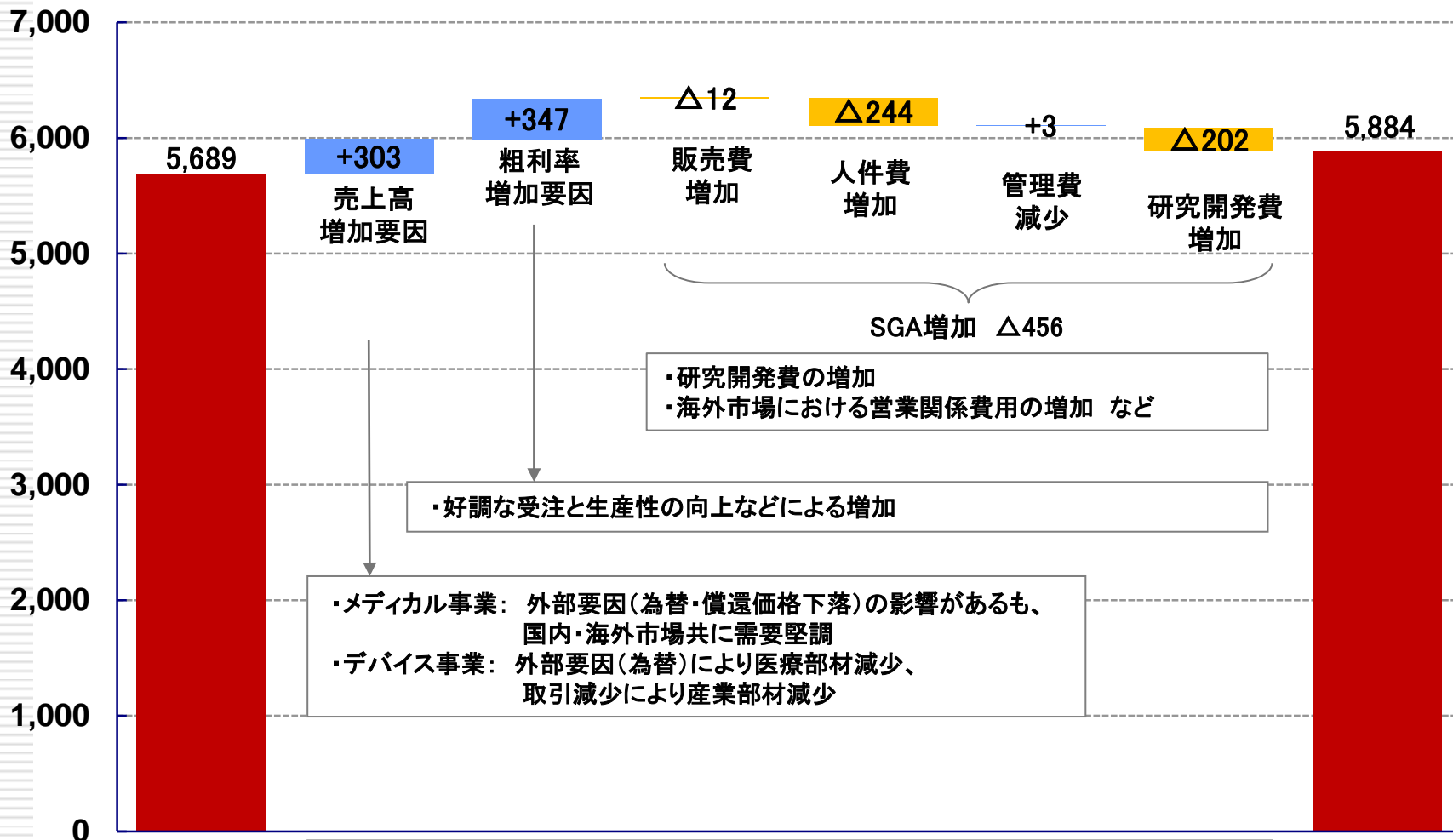






# 営業利益増減要因分析-1(為替の影響を含む)

(百万円)



SGA増加 Δ456  
 ・研究開発費の増加  
 ・海外市場における営業関係費用の増加 など

・好調な受注と生産性の向上などによる増加

・メディカル事業: 外部要因(為替・償還価格下落)の影響があるも、国内・海外市場共に需要堅調  
 ・デバイス事業: 外部要因(為替)により医療部材減少、取引減少により産業部材減少

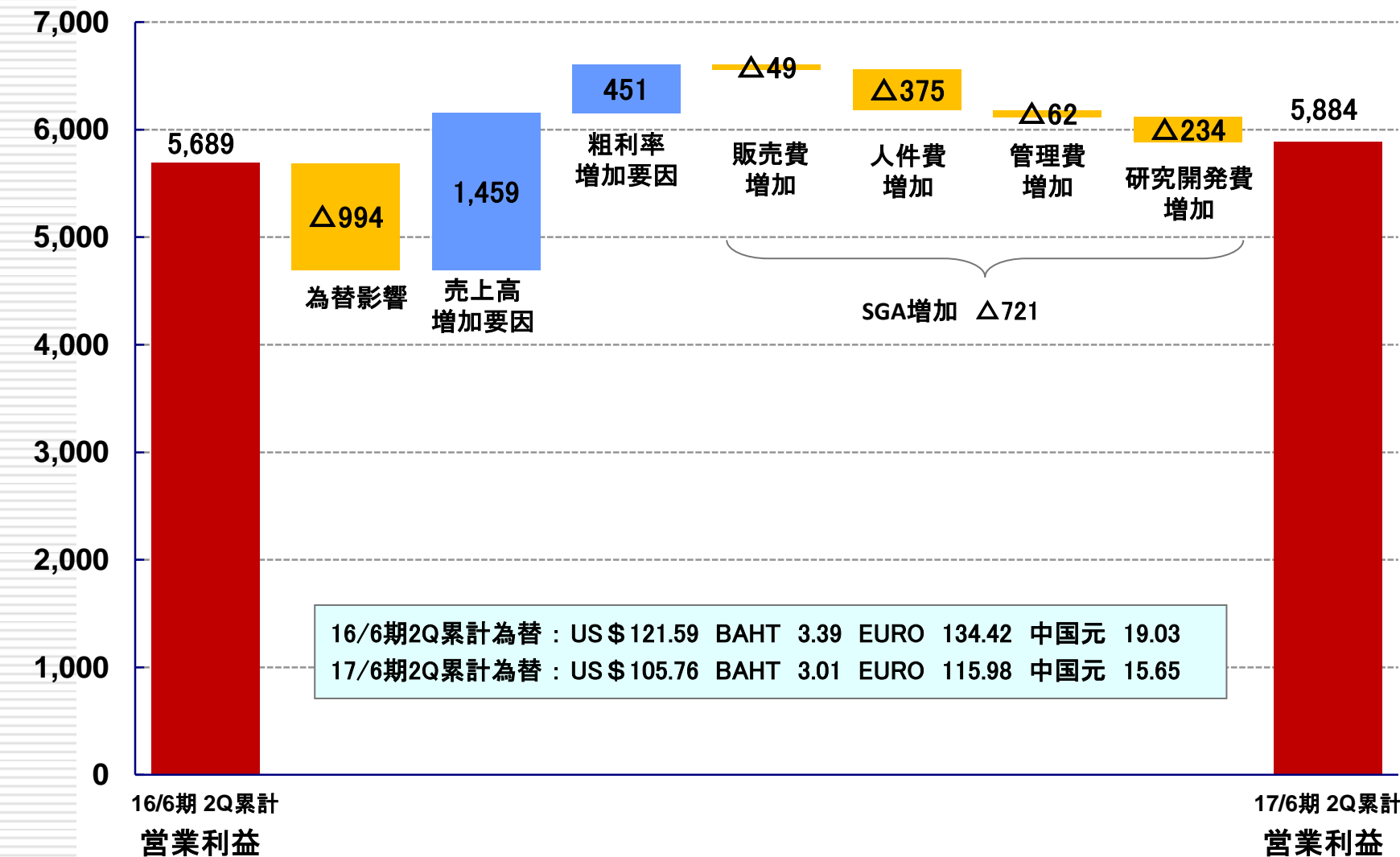
16/6期2Q累計営業利益	16/6期2Q累計為替 : US \$ 121.59 BAHT 3.39 EURO 134.42 中国元 19.03
	17/6期2Q累計為替 : US \$ 105.76 BAHT 3.01 EURO 115.98 中国元 15.65

17/6期2Q累計営業利益



# 営業利益増減要因分析-2(為替の影響を除く)

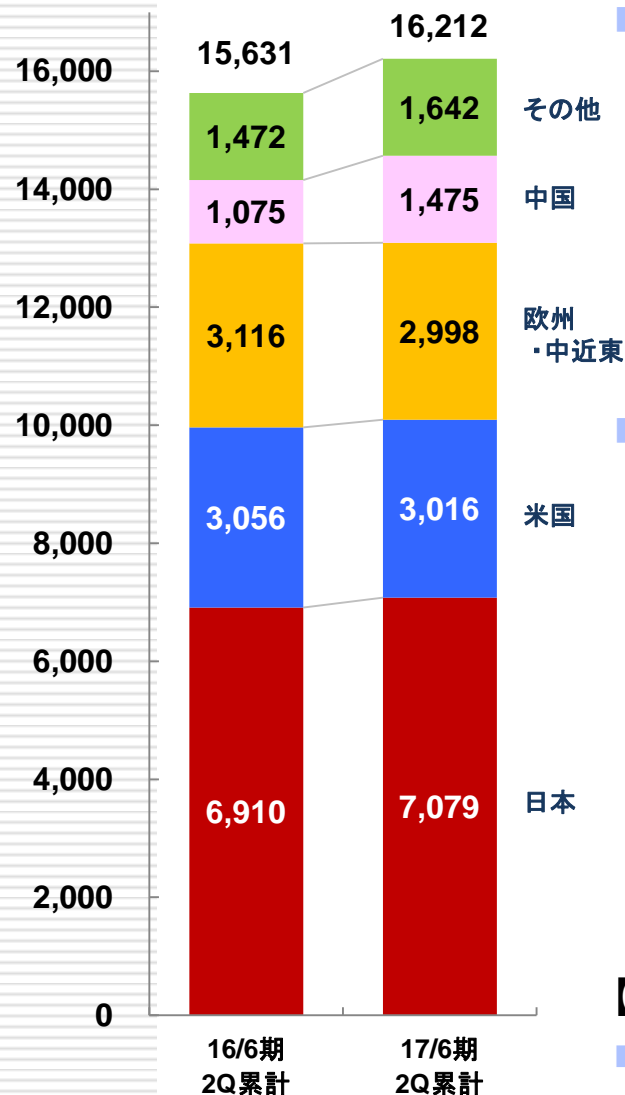
(百万円)





## メディカル事業の状況(地域別-1)

(百万円)



### 【売上高(前年同期比)】

#### ■ 日本:循環器系及び非循環器系分野共に数量好調に推移

償還価格下落による影響あるも前年同期比微増

- PTCAガイドワイヤー: SIONシリーズを中心として数量微増
- 貫通カテーテル: 新製品「SASUKE」を中心に順調な拡大
- 非循環器系分野: 全領域数量増加、主に脳血管系領域が好調に推移
- 償還価格下落による影響(△367百万円)

#### ■ 海外: 需要好調なるも、為替影響(△1,432百万円)により微増 販売戦略見直しの中国市場は好調に推移

- <米国> PTCAガイドワイヤー: 契約本数を上回る受注  
ペリフェラルガイドワイヤー: 直接販売による増加
- <欧州・中近東> PTCAガイドワイヤー: 市場シェア拡大による増加  
貫通カテーテル: 新製品「Caravel」投入による拡大
- <中国> PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル「Corsair」:  
複数代理店制への販売戦略見直しによる増加
- <その他> PTCAガイドワイヤー・貫通カテーテル「Corsair」:  
アジアでの市場拡大に伴い数量好調に推移

### 【営業利益】

#### ■ 研究開発費用及び営業関係費用の投下あるものの

売上高の増加や売上総利益率の上昇により増益



## メディカル事業の状況(地域別-2)

(単位:百万円)

		2016/6期 2Q累計	2017/6期 2Q累計	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	121.59	105.76	△15.83	△13.0
	ユーロ	134.42	115.98	△18.44	△13.7
	中国元	19.03	15.65	△3.38	△17.8
売上高合計		15,631	16,212	+581	+3.7
日本		6,910	7,079	+168	+2.4
海外		8,720	9,133	+412	+4.7
米国		3,056	3,016	△40	△1.3
欧州・中近東		3,116	2,998	△117	△3.8
中国		1,075	1,475	+400	+37.3
その他		1,472	1,642	+169	+11.5
営業利益		5,334	5,544	+210	+3.9



# メディカル事業の状況(患部領域別-1)

## 【売上高(前年同期比)】

### 循環器

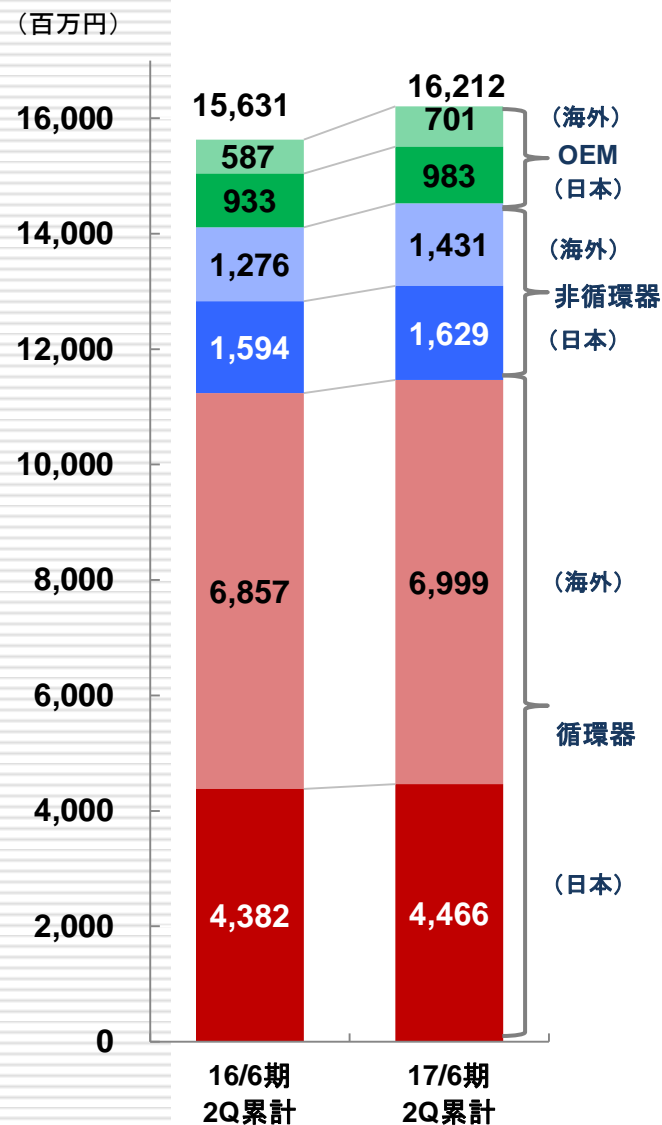
- 日本: 償還価格下落による影響あるも、新製品効果に伴い微増
  - PTCAガイドワイヤー: SIONシリーズを中心として数量微増
  - 貫通カテーテル: 新製品「SASUKE」の増加が牽引
  - 償還価格下落による影響(△367百万円)
- 海外: PTCAガイドワイヤー及び貫通カテーテルを中心として好調に推移
  - PTCAガイドワイヤー: 全地域で数量増加
  - 貫通カテーテル: 特に中国、欧州・中近東にて数量増加

### 非循環器

- 日本: 全領域にて数量増加、主に脳血管系領域が好調に推移
- 海外: 米国の末梢血管系領域が直接販売により増加

### OEM

- 日本: 循環器系検査用ミニガイドワイヤーの増加
- 海外: ボストン・サイエンティフィック(米国)向けFFR部材の供給増加





## メディカル事業の状況(患部領域別-2)

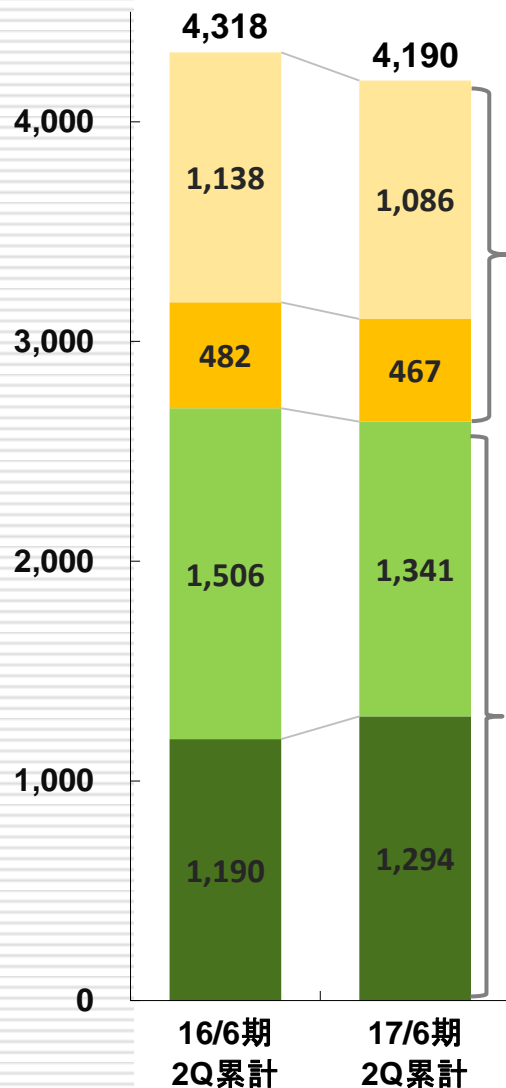
		2016/6期 2Q累計	2017/6期 2Q累計	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート(円)	ドル	121.59	105.76	△15.83	△13.0
	ユーロ	134.42	115.98	△18.44	△13.7
	中国元	19.03	15.65	△3.38	△17.8
売上高合計		15,631	16,212	+581	+3.7
	日本	6,910	7,079	+168	+2.4
	海外	8,720	9,133	+412	+4.7
循環器		11,239	11,465	+225	+2.0
	日本	4,382	4,466	+83	+1.9
	海外	6,857	6,999	+142	+2.1
非循環器		2,871	3,061	+190	+6.6
	日本	1,594	1,629	+35	+2.2
	海外	1,276	1,431	+155	+12.2
OEM		1,520	1,685	+164	+10.8
	日本	933	983	+50	+5.4
	海外	587	701	+114	+19.5

(単位:百万円)



# デバイス事業の状況-1

(百万円)



## 【売上高 (前年同期比)】

### 医療部材

- (海外) ■ 日本: 内視鏡関連部材の取引先海外移管に伴う減少
- 海外: 為替影響(△156百万円)による減少  
米国末梢血管系治療用カテーテル部材の増加  
内視鏡関連部材の取引先海外移管に伴う増加

### 産業部材

- (海外) ■ 日本: 家電市場向けの増加
- 海外: 為替影響(△123百万円)による減少、米国レジヤー向けの減少

## 【営業利益】

- (日本) ■ セグメント間取引の増加や売上総利益率の上昇により増加



## デバイス事業の状況-2

		2016/6期 2Q累計	2017/6期 2Q累計	前年同期比	
				増減額	増減率(%)
為替レート (円)	ドル	121.59	105.76	△15.83	△13.0
売上高合計		4,318	4,190	△128	△3.0
	日本	1,672	1,761	+88	+5.3
	海外	2,645	2,428	△217	△8.2
医療部材		1,621	1,553	△67	△4.2
	日本	482	467	△15	△3.2
	海外	1,138	1,086	△51	△4.6
産業部材		2,696	2,636	△60	△2.2
	日本	1,190	1,294	+104	+8.8
	海外	1,506	1,341	△165	△11.0
営業利益		1,222	1,280	+57	+4.7
(ご参考) セグメント間売上高		1,023	1,063	+39	+3.9

(単位:百万円)





## ご参考：損益の状況

	2016年6月期 2Q累計実績		2017年6月期 2Q累計実績			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	19,949	100.0	20,403	100.0	+453	・外部要因(為替・償還価格下落)の影響あるも メディカル事業中心に増加
売上原価	6,955	34.9	6,757	33.1	△197	
売上総利益	12,994	65.1	13,645	66.9	+650	・好調な受注と生産性の向上などによる増加
販管費	7,304	36.6	7,760	38.0	+456	・研究開発費及び営業関係費用が増加
営業利益	5,689	28.5	5,884	28.8	+194	
営業外収益	168	0.8	369	1.8	+200	・為替差益の増加、固定資産売却益の減少
営業外費用	145	0.7	66	0.3	△79	・為替差損の減少
経常利益	5,712	28.6	6,187	30.3	+474	
特別利益	0	0.0	0	0.0	+0	
特別損失	7	0.0	151	0.7	+143	・投資有価証券評価損の計上
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,073	20.4	4,245	20.8	+171	
四半期包括利益	3,319	16.6	5,972	29.3	+2,653	・為替換算調整勘定の増加 +2,405百万円

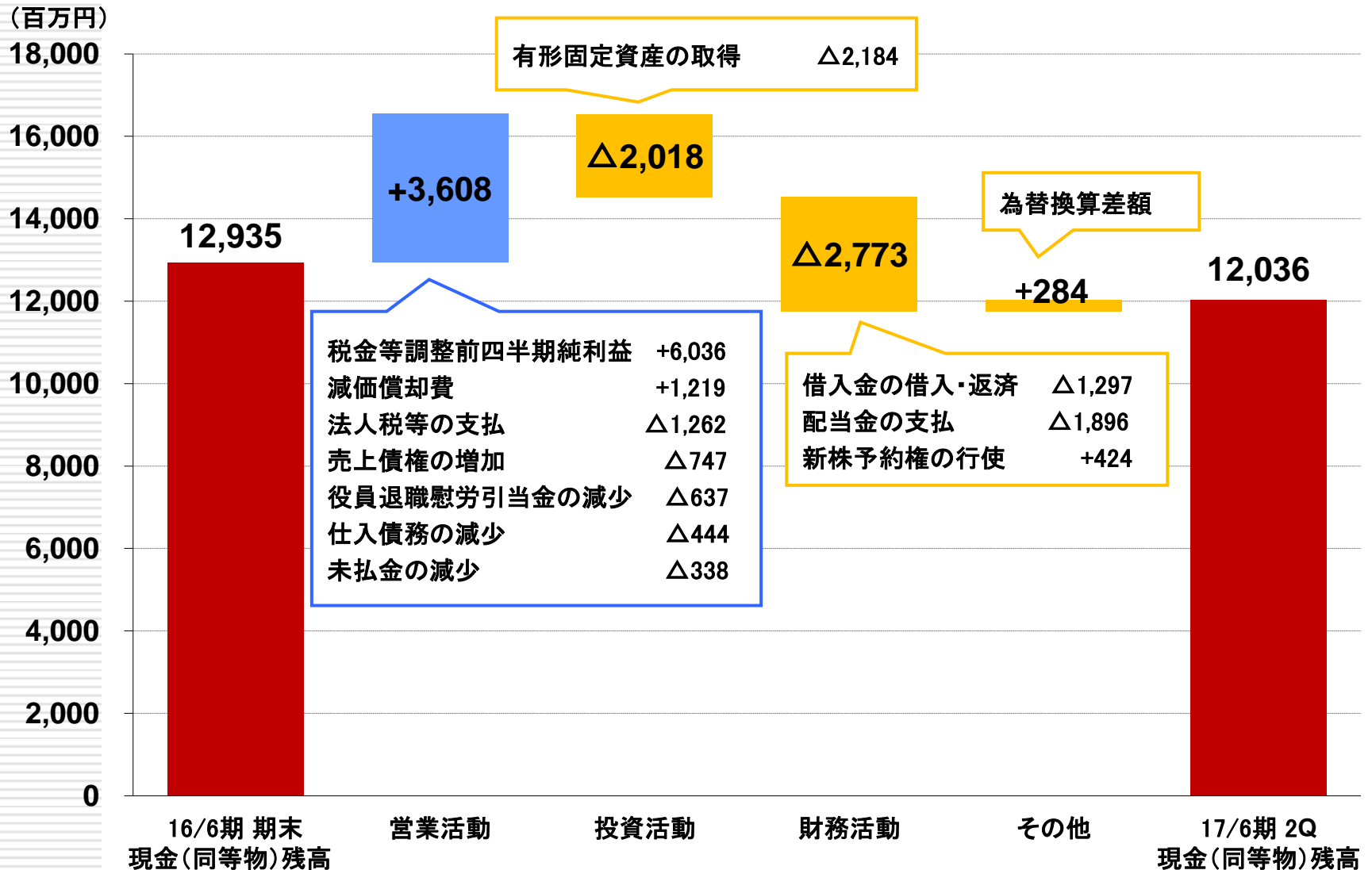


## ご参考：財務の状況

		2016年6月期 実績		2017年6月期 2Q実績			
		金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
資産	流動資産	30,351	60.4	31,739	59.4	+1,387	現金及び預金 $\Delta 899$ 売上債権 +1,146 棚卸資産 +459 その他流動資産 +613
	固定資産	19,934	39.6	21,708	40.6	+1,773	有形固定資産 +2,048 投資その他の資産 $\Delta 273$
資産合計		50,286	100.0	53,447	100.0	+3,161	
負債	流動負債	9,377	18.6	10,655	19.9	+1,278	短期借入金 +1,776 その他流動負債 $\Delta 390$
	固定負債	8,645	17.2	6,028	11.3	$\Delta 2,616$	長期借入金 $\Delta 2,966$ 役員退職慰労引当金 $\Delta 637$ その他固定負債 +959
負債合計		18,022	35.8	16,684	31.2	$\Delta 1,338$	
純資産合計		32,263	64.2	36,763	68.8	+4,499	利益剰余金 +2,348 為替換算調整勘定 +1,639
負債・純資産合計		50,286	100.0	53,447	100.0	+3,161	



## ご参考：キャッシュ・フローの状況





## 本資料における注記事項

本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。  
実際の業績は、様々な重要な要素により、大きく異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

### 【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

朝日インテック株式会社 経営戦略室

TEL 052-768-1211

URL <http://www.asahi-intecc.co.jp/>